

記載例

様式2-1

産業廃棄物処理実績報告書(中間処理)【〇〇〇〇年度実績】

報告者

許可番号
(015から始まる番号)

015△△△△△△△△

住所

〇〇市〇〇町大字〇〇4-4-7

氏名(法人にあっては
名称及び代表者氏名)

株〇〇〇興業
代表取締役 新潟 二郎

電話番号

〇〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇

(担当者名:〇〇部 〇〇)

①廃棄物の種類	②年間処理量(t)	③処理の方法			④中間処理後の量(t)	中間処理後の産業廃棄物の処理・処分又は再生利用等について						
		1次処理	2次処理	3次処理		⑤処理・処分の方法	⑥処理・処分先又は再利用先所在地(都道府県市町村名まで記入)		⑦処理の方法		⑧処理後の処分方法	⑨利用用途
							1次処理	2次処理				
汚泥	1,000	脱水			100	A	新潟県 新発田市					
がれき類	500	破碎			500	B						再生骨材として利用
廃プラスチック類	400	破碎	焼却		4	C	富山県 富山市	管理型埋立				
木くず	150	破碎			80	D	新潟県 糸魚川市	焼却			セメント燃原料として利用	
					70	D	新潟県 三条市	焼却	コンクリート固化	管理型埋立		
古紙	50					E	新潟県 上越市					製紙原料として再生利用
金属くず	500	破碎			500	F	千葉県 千葉市					鉄工原料として売却

- 注) 1 「②年間処理量」欄 委託を受けた産業廃棄物、自社物の量を記入してください。
- 2 「③処理の方法」欄 委託を受けた産業廃棄物及び自社物について、中間処理の過程順に記入してください。
- 3 「⑤処理・処分の方法」欄 には次から選んで記入してください。
【A. 自己埋立処分 B. 自己再生利用 C. 委託最終処分 D. 委託中間処理 E. 委託再生利用・再資源化 F. 売却(利益があった)】
- 4 「⑥処理・処分先又は再生利用先」欄 「⑤処理・処分の方法」でA、C、D、E、Fを記入した場合、処理・処分又は再生利用施設の所在地を記入してください。
- 5 「⑦処理の方法」欄 「⑤処理・処分の方法」でC、Dを記入した場合、委託先での処理の方法を処理の過程順に記入してください。
- 6 「⑧処理後の処分方法」欄 「⑤処理・処分の方法」でDを記入した場合、「⑥処理・処分先又は再生利用先」で中間処理された後の廃棄物の処理の方法について具体的に記入してください。{例:埋立処分している。△△◇として再生利用・リサイクルしている。}
- 7 「⑨利用用途」欄 「⑤処理・処分の方法」欄でB、E、Fに該当した場合、具体的に記入してください。
- 8 焼却施設を有する事業者にあつては、焼却にかかる部分について記入してください。
- 9 用紙が不足する場合は、コピーして使用してください。